



早いもので12月(師走)になります

12月の声を聞くととたんにせわしくなってきました。今年はワールドカップ史上初の12月決勝トーナメントとも重なり、せわしさが一段と増してきました。今年も残りひと月。令和4年の総まとめをし、未来と伝統をつなぐ150周年の年、令和5年へとつなげていきたいと思ひます。ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

【11/5運動会】

6年生(創作ダンス)

3チームに分かれ、初めて子どもたちだけで表現(ダンス)を創作しました。子どもたちだけで本当に大丈夫なのだろうか？

教師の心配をよそに、子どもたちは自分たちで

どんどん意見を

出し合い進めていき

ました。あんなに

楽しい修学旅行に

することができた

6年生だから、信じよう。

本番を迎えるまで、意見の相違や話し合い、自主練習や教えあいなど数々のドラマを経て、本気で臨んだ運動会当日。緊張、沸き起こる大きな拍手終わったあとの心地よい疲労感や満足感。

全てが成功体験を彩るエピソードとなったこと

でしょう。あと4ヶ月で卒業する6年生。

確かな成長をもたらすもの、それは「本気」以外の何ものでもないと思はれた気がしました。



【奈良県図工美術教育研究大会】

11月18日、2年間にわたる表現・造形活動の集大成として、奈良県図工美術教育研究大会が本校を会場として開催されました。

「子どもがお互いに認め合い、主体的に学ぶ力を育む～試行錯誤・思考錯誤～」を大会テーマとし、本校では、2年生「つくろう!ぎゅっとしたいマイフレンズ」3年生「何にみえるかな」5年「自然の流れをえがこう～土絵の具を使って～」の授業公開を行いました。コロナ禍で3年ぶりに対面形式で行うことができた研究大会となったので、県内からたくさんの先生方が足を運んでくださいました。子どもたちが材料や道具と向き合い、そのとき感じたことから、心・体・手を動かし作品づくりに取り組む様子や友達の作品を鑑賞し感想・意見を交流する様子、また体育館いっぱい展示された子どもたちの作品の数々に、来場された先生方はとても感心しておられました。私も子どものもつ純粋さや思い、表現にとっても感動しました。

【南中学校出前授業】

12月5日(月)南中学校から校長先生と教務主任の先生が出前授業に来てくださいました。南中の1日の生活、年間の学校行事や学年行事、クラブ活動、きれいな新しい校舎、小学校の3倍はあるという広い運動場、その他、いろいろなお話を聞いたり、写真を見せてもらったりしました。みんな目を輝かせて、熱心に聞き入っていました。中学校へ行くことがとても楽しみになったようです。